



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日

上場会社名 株式会社日本ピグメントホールディングス 上場取引所 東
コード番号 4119 URL <https://www.pigment-hd.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田代 喜一
問合せ先責任者(役職名) 常務執行役員 (氏名) 梶 英俊 TEL 03-6370-8412
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	27,191	30.4	98	△48.6	248	△32.5	6,839	—
2024年3月期第3四半期	20,845	△1.0	191	213.7	367	77.0	175	△66.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 7,177百万円(607.3%) 2024年3月期第3四半期 1,014百万円(△44.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	4,357.18	—
2024年3月期第3四半期	112.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	48,286	23,235	44.4
2024年3月期	29,626	15,698	48.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 21,433百万円 2024年3月期 14,498百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	100.00	100.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,200	43.2	200	△53.0	350	△46.1	6,750	811.3	4,300.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 5社 (社名) 日本ピグメント株式会社、株式会社
PLASiST、上海金住色母料有限公司、
普拉希司特新材料 (南通) 有限公司、除外 一社 (社名) —
大恭化学工業股分有限公司

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	1,575,899株	2024年3月期	1,575,899株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	6,312株	2024年3月期	6,272株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	1,569,608株	2024年3月期3Q	1,569,744株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、継続する物価上昇により一部で個人消費の足踏みが見られるものの、企業業績の回復や雇用・所得環境の改善などを背景に、景気は緩やかに回復しております。

また、世界経済においては、インフレ減速に伴う購買力の回復などを背景に景気の緩やかな改善が見られる一方で、ロシア・ウクライナ情勢に加えて中東地域に起因した地政学的緊張、中国経済の停滞継続など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループにおいては、株式取得による連結対象会社の増加により、当第3四半期連結累計期間の売上高は271億9千1百万円（前年同期比30.4%増）となりましたが、統合に係る一時費用等の増加もあり、経常利益は2億4千8百万円（前年同期比32.5%減）となりました。また株式取得に伴う負ののれん発生益68億2千2百万円の特別利益の計上や、海外連結子会社である天津碧美特工程塑料有限公司の関係会社整理損2億8千7百万円の特別損失の計上などにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は68億3千9百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益1億7千5百万円）となりました。

当社グループのセグメント別の業績は次のとおりです。

「日本」

国内部門別の概況として前年同期比較としましては、樹脂コンパウンド部門では、主要の自動車用途において認証不正問題に伴う生産停止から取扱い数量減少の影響を受けましたが、連結対象会社の増加により合計数量では増加、製造経費削減の効果もあり部門営業利益は昨年を上回りました。

樹脂着色剤部門は、化粧品・トイレタリー向けで回復を見せ、一部の飲料用途が堅調なこともあり部門営業利益は昨年を上回りました。

加工カラー部門は、主要取引先の建材関係が堅調に推移し、液体分散体では低調であった中小型ディスプレイ用途が徐々に回復傾向にあり、部門営業利益は昨年を上回りました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は163億3千6百万円（前年同期比51.2%増）となりましたが、未だ取扱い数量が回復途上であることや経営統合のための一時的な費用の計上もあり営業損失は6千2百万円（前年同期営業損失8百万円）となりました。

「東南アジア」

東南アジアは、中国向けをはじめとした各最終製品の需要低迷の影響を全般的に受けたことから当第3四半期連結累計期間の売上高は88億7千7百万円（前年同期比8.3%減）となり、営業利益は2億5千8百万円（前年同期比3.1%減）となりました。

「中国」

中国は、株式取得による連結対象会社の増加により当第3四半期連結累計期間の売上高は19億7千7百万円（前年同期比454.8%増）となりましたが、日系顧客向けが自動車関連を中心として需要低迷や中国国内の価格競争の激化による取扱い数量の低迷が響き、営業損失は9千7百万円（前年同期営業損失6千6百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、株式取得による連結対象会社の増加により482億8千6百万円となり、前期末の296億2千6百万円に比べ186億5千9百万円の増加となりました。

資産のうち流動資産は276億4千4百万円と前期末の159億9千6百万円に比べ116億4千8百万円の増加となりました。この主な要因は、現金及び預金が21億2千5百万円、受取手形及び売掛金が53億2千4百万円、商品及び製品が20億1千7百万円、原材料及び貯蔵品が11億8千万円それぞれ増加したことなどによるものです。固定資産は206億4千1百万円と前期末の136億2千9百万円に比べ70億1千1百万円の増加となりました。この主な要因は建物及び構築物が12億7千8百万円、土地が10億4千4百万円、投資有価証券が38億7千9百万円増加したことなどによるものです。

負債合計は250億5千1百万円と前期末の139億2千8百万円に比べ111億2千2百万円の増加となりました。主な内訳としては、流動負債において、支払手形及び買掛金が55億7千7百万円増加したことなどによるものです。固定負債においては、繰延税金負債が10億5千7百万円、退職給付に係る負債が12億5千万円増加しております。

また純資産は232億3千5百万円と前期末の156億9千8百万円に比べ75億3千6百万円の増加となりました。この主な要因は利益剰余金が66億8千2百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期における通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「2025年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,641,417	5,767,045
受取手形及び売掛金	6,754,193	12,078,834
商品及び製品	2,279,833	4,297,282
原材料及び貯蔵品	1,816,748	2,997,044
その他	1,505,280	2,508,151
貸倒引当金	△1,006	△3,400
流動資産合計	15,996,465	27,644,958
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,818,282	3,097,064
土地	3,553,556	4,597,639
その他（純額）	1,670,464	1,782,049
有形固定資産合計	7,042,302	9,476,754
無形固定資産	116,017	459,157
投資その他の資産		
投資有価証券	5,146,677	9,026,545
退職給付に係る資産	921,499	1,013,927
繰延税金資産	84,274	295,386
その他	322,805	372,980
貸倒引当金	△3,585	△3,585
投資その他の資産合計	6,471,671	10,705,255
固定資産合計	13,629,991	20,641,167
資産合計	29,626,457	48,286,125
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,272,526	11,849,805
短期借入金	2,320,709	4,004,417
未払法人税等	193,516	106,497
賞与引当金	175,414	183,293
関係会社整理損失引当金	—	170,209
その他	1,175,707	1,853,024
流動負債合計	10,137,874	18,167,247
固定負債		
長期借入金	2,495,965	2,795,205
繰延税金負債	797,779	1,855,294
退職給付に係る負債	423,592	1,674,574
資産除去債務	—	481,450
その他	72,996	77,252
固定負債合計	3,790,333	6,883,776
負債合計	13,928,208	25,051,024

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,159	1,481,159
資本剰余金	1,033,981	1,033,981
利益剰余金	10,250,225	16,932,328
自己株式	△19,029	△19,150
株主資本合計	12,746,336	19,428,318
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,675,365	1,722,975
為替換算調整勘定	△88,156	123,525
退職給付に係る調整累計額	164,905	158,804
その他の包括利益累計額合計	1,752,114	2,005,305
非支配株主持分	1,199,797	1,801,477
純資産合計	15,698,248	23,235,101
負債純資産合計	29,626,457	48,286,125

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	20,845,302	27,191,564
売上原価	18,170,203	23,272,258
売上総利益	2,675,099	3,919,305
販売費及び一般管理費	2,483,855	3,820,964
営業利益	191,244	98,341
営業外収益		
受取利息	13,216	18,718
受取配当金	92,420	117,036
持分法による投資利益	55,926	28,547
為替差益	23,089	—
その他	61,342	92,443
営業外収益合計	245,995	256,746
営業外費用		
支払利息	57,418	74,273
為替差損	—	3,965
その他	12,066	28,719
営業外費用合計	69,485	106,959
経常利益	367,755	248,128
特別利益		
固定資産売却益	691	2,689
投資有価証券売却益	16,039	30
負ののれん発生益	—	6,822,009
特別利益合計	16,730	6,824,729
特別損失		
固定資産除売却損	1,081	35,658
関係会社整理損	—	287,560
特別損失合計	1,081	323,219
税金等調整前四半期純利益	383,404	6,749,638
法人税、住民税及び事業税	72,368	62,466
法人税等調整額	70,013	△198,010
法人税等合計	142,381	△135,543
四半期純利益	241,022	6,885,182
非支配株主に帰属する四半期純利益	65,065	46,116
親会社株主に帰属する四半期純利益	175,957	6,839,065

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	241,022	6,885,182
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	230,055	47,609
為替換算調整勘定	439,653	315,556
退職給付に係る調整額	7,709	△5,369
持分法適用会社に対する持分相当額	96,363	△65,384
その他の包括利益合計	773,781	292,412
四半期包括利益	1,014,803	7,177,594
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	816,202	7,092,256
非支配株主に係る四半期包括利益	198,600	85,338

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【報告セグメントの変更等に関する事項】

前連結会計年度より従来「その他」に含まれていた「中国」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法へ変更しております。

そのため、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,804,684	9,684,157	356,460	20,845,302	—	20,845,302
セグメント間の内部 売上高又は振替高	170,333	—	—	170,333	△170,333	—
計	10,975,018	9,684,157	356,460	21,015,636	△170,333	20,845,302
セグメント利益 又は損失(△)	△8,984	266,394	△66,165	191,244	—	191,244

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,336,655	8,877,424	1,977,484	27,191,564	—	27,191,564
セグメント間の内部 売上高又は振替高	191,739	—	75,156	266,895	△266,895	—
計	16,528,395	8,877,424	2,052,640	27,458,460	△266,895	27,191,564
セグメント利益 又は損失(△)	△62,050	258,117	△97,726	98,341	—	98,341

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

当第3四半期連結累計期間の日本セグメントにおいて、株式会社PLASiST(旧会社名 住化カラー株式会社)の株式を取得し同社を連結の範囲に含めたことにより負ののれん発生益を6,822,009千円計上しております。なお、負ののれん発生益は特別利益のため上記セグメント利益には含まれておりません。また、負ののれん発生益の金額は、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	732,703千円	858,435千円